

◆ 目次 ◆

- 1 「倉光総領事からのメッセージ」
- 2 「総領事館からのお知らせ」
- 3 「領事便り」
- 4 「広報・文化便り」
- 5 「日本関連行事等のお知らせ」
- 6 「ケベック州・大西洋4州政治経済情勢」

1 倉光総領事からのメッセージ

10月11日から14日まで、紙工芸の林屋今丸師匠がモンリオールを訪れ、日系文化会館や日本語補習校などで紙切り芸の公演を行いました。紙切り芸は、寄席の出し物として時折演じられるくらいで、プロの芸人の数は少なく、日本国内でも実演を目にする機会が少ないと聞いております。ということで、今回の公演をご覧になれた方々は相当幸運だったと言ってよいと思います。

紙切り芸といっても、実際にご覧になったことのない方には、なかなか想像できないかもしれません。和風の音曲にあわせて、さまざま形を鋏一本で切り抜く芸ですが、その場で会場から出された題材を5分程度で切ってしまう。それが驚くほど細かく精緻にできていて、手先の器用な日本人ならではの伝統芸能といえるでしょう。

むしろ日本国外で好評なため、海外での日本関連事業に招待されることが多いようです。今回は、建国150周年事業の一環としてオタワで開催される文化紹介事業に招待され、モンリオールにもお寄りいただいた次第です。

今回の公演のお礼ということで、日本語補習校より生徒さんの感想文を綴じた文集をお預かりしました。子供達の率直な感動の様子がよく伝わっておりますので、これを読んだ今丸師匠がまた近いうちにモンリオールを訪れてくれるかもしれません。

在モンリオール日本国総領事

倉光 秀彰

2 総領事館からのお知らせ

- (1) 11月、12月の休館日のお知らせ
 - 12月22日(金) Christmas Eve
 - 12月25日(月) Christmas Day
 - 12月26日(火) Boxing Day
 - 12月29日(金) 行政機関の休日(年末休暇)

3 領事便り

- (1) 当館管轄州における領事出張サービスについて

当館では、モンリオールから離れた地域にお住まいの皆様のため、領事出張サービスを実施しております。

本年は、5月28日にシャーロットタウン市、9月23日にケベック市、9月30日にセント・ジョンズ市、10月21日にフレデリクトン市、10月28日にハリファックス市でそれぞれ実施しました。

今後は、明年1月28日（日）にケベック市にて、同年3月中旬～下旬にハリファックス市にてそれぞれ実施する予定です。

旅券や各種証明書の申請・交付、戸籍関係書類の届出、在外選挙人名簿登録申請、その他領事相談等がありましたら、是非この機会をご利用下さい。

(2) 平成29年領事サービス向上・改善のためのアンケート調査について

外務省では、より良いサービスの提供と更なるサービスの向上・改善のため、11月1日から30日迄の間、アンケート調査を実施しています。

ご協力頂ける方は、以下のURLにお願いいたします。

(<https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/servicequestionnaire.html>)

また、当館窓口にもアンケート用紙を備え付けておりますので何とぞご協力のほど宜しくお願い致します。

(3) モントリオール日本語補習校からのお知らせ

2018年2月3日（土）、新小学3年生～新中学3年生を対象とした編入試験を実施します。

当校に編入を希望される方は、1月20日（土）までに以下の項目について明記の上、メールにてご連絡をお願いいたします。

※原則4月からの編入希望者が対象です。

※試験時間・会場の所在地については、個別にご連絡いたします。

連絡先：モンリオール日本語補習校

【e-mail】 mtljpschool@hotmail.com

【明記していただく項目】（1）お子様の氏名（読み仮名もお付け下さい。）

、（2）性別、（3）生年月日、（4）編入を希望される学年（4月時点）、

（5）保護者氏名、（6）すぐに連絡のとれる電話番号、（7）e-mail アドレス

※ご不明な点は、上記モンリオール日本語補習校の連絡先（e-mail アドレス）にお問い合わせください。

(4) モントリオール日本語センターからのお知らせ

モンリオール日本語センターでは、2018年度の生徒（2018年4月入学の2014年4月～2015年3月生まれ）を近々募集いたします。

募集要領につきましては、11月中旬以降に当センターのウェブサイトにて掲載予定でございます。

皆様からのご応募をお待ちしております。

(5) 領事事務の年内交付分申請受付最終日のお知らせ

ア 旅券・各種証明書の年内交付分の申請受付の最終日は以下のとおりです。

なお、これら申請日以降に申請されたものは、来年1月4日（木）以降の交付になります。

また、帰国のための渡航書の発給など、人道上やむを得ない事情がある方は、当館領事班まで相談ください。（電話：5 1 4－8 6 6－3 4 2 9（代）、E Mail：consul@mt.mofa.go.jp）

○旅券：12月18日（月）申請受理 → 12月28日（木）交付

○各種証明：12月20日（水）申請受理 → 12月28日（木）交付

○査証：12月18日（月）申請受理 → 12月28日（木）交付

イ 戸籍関係（出生届・婚姻届）届出書及び警察証明申請書の年内日本送付を希望される場合の当館受付最終日は以下のとおりです。

なお、これら申請日以降に申請されたものは、来年1月9日（火）以降の交付になります。

また、戸籍関係届出書につきましては、届け出の種類によっては、直接皆様から本籍地役場に郵送することもできますので、当館領事班までご照会ください。（電話：5 1 4－8 6 6－3 4 2 9（代）、E Mail：consul@mt.mofa.go.jp）

○戸籍関係届出書：12月18日（月）届出受理まで

○警察証明申請書：12月15日（金）申請受付まで

（6）安全対策：冬用タイヤ装着に関する注意喚起

カナダにおいては、州ごとに道路交通法が異なっており、特にケベック州においては冬期間中、冬用タイヤの装着が法律で義務づけられています。また、スパイクタイヤの装着期間についても法律に定めがありますので、以下を参考に適切なタイヤの装着をお願いします。

また、冬期の雪道等を走行する際には十分注意し、スリップしないよういつも以上に車間距離を取り、早めにブレーキをかける、急ブレーキ・急ハンドルを避けるなど、安全運転に心がけてください。

ア 【ケベック州】

ケベック州では、州道路交通安全法（Code de la Securite Routiere）第440条により、ケベック州に登録されている車については毎年12月15日から翌年3月15日まで、冬用タイヤ（スタッドレスタイヤ又はスパイクタイヤ）の装着が義務づけられていますので、12月14日までに夏用タイヤからの交換をお願いします。なお、冬用タイヤを未装着の場合、200～300カナダ・ドルの罰金が科されますので、御注意ください。

イ 【ニューファンドランド・ラブラドール州、プリンスエドワードアイランド州、ノバスコシア州、ニューブランズウィック州】

各州共に、法律では冬用タイヤの装着は義務づけられてはいませんが、冬期の雪道等を走行する際には十分注意し、安全運転に心がけてください。

ウ 【各州共通の規定】

冬用タイヤのうちスパイクタイヤについては、以下の期間以外で使用した場合、車輛の登録地の如何を問わず、走行中の各州の法律が適用され、罰則の対象になります。なお、対象期間が州毎に異なる点に御注意ください。

・ケベック州：10月15日～5月1日

- ・ニューファンドランド・ラブラドール州：11月1日～4月30日
- ・プリンスエドワードアイランド州：10月1日～5月31日
- ・ノバスコシア州：10月15日～5月31日
- ・ニューブランズウィック州：10月15日～5月1日

4 広報・文化便り

当館では、日本関連行事に関する情報を随時募集しております。皆様御自身が実施される日本関連行事のほか、知り合いの方についての情報を（emagazine@mt.mofa.go.jp）までお知らせください。毎月末までに原稿をいただければ翌月のメールマガジンに掲載することができます。ホームページへの掲載は随時行います。

（1）新着情報

ア 講演会「日本と東アジアにおける今日の安全保障課題」（英語講演）

トーマス・バーガー・ポストン大学パーディースクール国際関係学教授による講演会です。

日時：11月17日（金）11時半～13時

場所：モントリオール大学

Universite de Montreal, Faculte de droit,

Pav. Maximilien-Caron - Lionel-Groulx - Salon Francois-Chevrette

入場無料

詳細はこちらから御確認ください。

<http://cerium.umontreal.ca/activites-et-nouvelles/activites/une-nouvelle/news/japans-foreign-policy-renaissance-in-an-age-of-un-42830/>

イ 「ブレイブストーリー」上映会

宮部みゆき原作、千明孝一監督による日本アニメ映画「ブレイブストーリー」（2006/112分）を英語字幕つきで上映します。入場無料です。

日時：11月26日（日）16時半

場所：日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montreal

ウ 「変奏と自立—現代日本の画家たちの版画」展

国際交流基金との共催事業です。1970年代、版画によって現代美術そのものの表現領域を拡大させた10名の日本人アーティストの作品展です。

ベルニサージュ：12月1日（金）17時

期間：12月1日（金）～21日（木）

場所：Atelier Circulaire

5445 Avenue de Gaspé, Montreal

入場無料

詳細はこちらから御確認ください。

<http://www.ateliercirculaire.org/new-events/2017/12/1/variations-maitres-japonais>

5 日本関連行事等のお知らせ

*以下の日本関連行事は、必ずしも当館が共催、後援、保証している行事ではありません。また、同行事にて表明される意見等は日本国政府の公式見解とは異なる内容を含み得ます。行事詳細については、各主催団体へ直接お問い合わせください。

*外部のサイトへのリンクは、あくまでも皆様への御参考情報です。外部のサイトに掲載されている内容や信頼性に関しましては、当館は一切責任を負いませんので御了承ください。

(1) 新着情報

ア 写真展「MASAKO MIYAZAKI 木 - A tree -」

当地在住写真家宮崎雅子氏による展示です。

ベルニサージュ：11月15日（水）17時～20時

期間：11月15日（水）～12月10日（日）

場所：GALERIE D' ESTE

4396 boulevard Saint-Laurent, Montreal

詳細はこちらから御確認ください。 <https://en.galeriedeste.com/>

イ 「Japanese Art and Culture!」

日本文化紹介イベントです。

日時：11月26日（日）13時～16時

場所：The Ross Creek Centre for the Arts

555 Ross Creek Road, Canning, NS

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.artscentre.ca/community.html>

ウ 生け花インターナショナル11月の行事

Lynne Williams 氏及び Adrienne Doedel 氏による小原流ミニデモンストレーション及びワークショップを行います。

日時：11月28日（火）13時

場所：Mountainside United Church

687, avenue Roslyn, Westmount

参加費：20ドル

問合せ・予約連絡先：田中和子氏（ kazuko.dorangeville@gmail.com ）

エ 書道公開講座（ケベック市）

寺本小鳳先生の書道講座です。事前登録が必要です。（先着25名まで。）

日時：12月3日（日）13時～15時

場所：Bibliothèque de l'Université Laval

Pavillon Jean-Charles-Bonenfant, 4e étage, local 4285

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle//espace-japon-classe-calligraphie-japonaise>

オ モントリオール日系文化会館歳末クラフト&フードセール

日時：12月3日（日）13時～16時

場所：日系文化会館

8155 rue Rousselot, Montreal

カ 日加協会クリスマスディナー

参加には11月22日までの事前予約が必要です。

日時：12月3日（日）18時～21時半

集合：16時15分，メトロ Sauve（Sauve と Berri の角，北口）

会場：Chez Constantin

1054, Boul. Arthur-Sauve, Saint-Eustache

参加費用：会員30ドル，非会員35ドル，2歳から12歳まで半額

予約先：Alice Bolduc: 514-721-0052 または Ken Futamura : cjsmontreal@hotmail.com

キ Le Salon des metiers d' art de Montreal

当地在住の陶芸家，間由加里氏（Loft Stand #545.3）の作品が展示・販売されます。

期間：12月7日（木）～17日（日）

月～土曜：11時～21時，日曜：11時～18時

場所：Place Bonaventure

800 rue de La Gauchetiere Ouest, Montreal

入場無料

詳細はこちらから御確認ください。

<https://www.metiersdart.ca/en/salon-metiers-art-montreal>

ク 第19回ケベックー日本友好協会新年会（ケベック市）

日時：2018年1月28日（日）11時～15時（受付，キオスク開始10時）

場所：ラヴァル大学 Universite Laval

Pavillon Alphonse-Desjardins (Grand Salon)

2325, rue de l'Universite, Quebec

会費：（会場費＋昼食代）当日現金でご用意ください。

大人（13歳以上）：23ドル，7歳～12歳：12ドル

6歳以下：無料（昼食はご持参，または12ドルのお弁当をお申し込みください。）

申込締切日：2018年1月20日（先着100名で終了）

参加申込み及び問合せ先：ゴーバン雅美氏 masami@videotron.ca

* ボランティアでお手伝いやパフォーマンスをしてくださる方，キオスク（1テーブル使用料25ドル）を出店希望の方（テーブルと椅子の数記入）を募集しています。特に楽器で日本の曲を演奏をしてくださる方，お子様で楽器や歌ができる方を探しております。

（2）既にお知らせしている情報

ア 折り紙展「L'origami sous tous ses plis」及び折り紙アトリエ

展示期間：6月20日（火）～12月17日（金）

折り紙アトリエ：9月3日～12月17日 毎日曜、14時～16時

場所：Villa Bagatelle

1563, chemin Saint-Louis, Quebec

詳細はこちらからご確認ください。

<http://www.maisonsdupatrimoine.com/fr/activites/animation/2017-06-24/ateliers-dorigami.html>

イ 書道展（ケベック市）

本年1月に開講したエスパスジャポン主催の書道コースで、寺本小鳳先生のもと稽古をしてきた約30名の生徒の作品展示会です。（入場無料）

期間：10月4日（水）～12月10日（日）

場所：ラヴァル大学図書館

Bibliothèque de l'Université Laval

Pavillon Jean-Charles-Bonenfant, 4e étage

詳細はこちらからご確認ください。

<https://www.bibl.ulaval.ca/web/programmation-culturelle/exposition-shodo-ensemble>

ウ 演劇「GODOT HAS COME（やってきたゴドー）」

名取事務所プロデュース、K. Kiyama 演出、Infinithéâtre 協力の演劇公演です。

日時：11月29日（水）～12月2日（土）20時及び14時

場所：Espace Knox

6215 ave. Godfrey, NDG

詳細はこちらからご確認ください。 <http://www.infinithetre.com/>

6 ケベック州・大西洋4州政治経済情勢

ケベック州・大西洋4州における政治・社会動向について主要なものを御参考まで御紹介いたします。

●政治

（1）QC州

・4日、カタルーニャ独立を巡るスペイン情勢に関し、ケベック州議会は全会一致でスペイン政府のカタルーニャ地方に対する強権的な姿勢を非難する決議案を採択。27日、ケベック党（野党）はカタルーニャ独立を公認。

・6日、サン＝ピエール国際関係・仏語圏大臣は、京都府との友好提携協定に基づく京都府との交流事業として、MUTEK（デジタルアート）アーティストの京都造形芸術大学での文化イベントへの派遣事業及びラヴァル大学と京都大学とのプログラミング分野の共同研究プロジェクトの2件に対して、併せ1万4千加ドルの支援を行う旨を発表。

・11日、クイヤール州首相は、アングラード経済・科学・イノベーション大臣の副首相就任等を含む内閣改造を実施。同内閣改造により、閣僚の人数は25人から31人に増加。

・18日、ケベック州議会において、宗教的中立性の観点から、「ケベック州の公共サービスを利用す

る際は顔を見せなければならない」旨を定める法案第62号が、野党側の反対を押し切り可決。ケベック社会に波紋を呼ぶ。

・25日、ケベック自由党に所属するウエレット議員が、汚職対策常設委員会により逮捕。同日、同委員会は、逮捕の理由を「公平の毀損と信用の濫用についての捜査」における「証拠保存のため」と発表。

・23日～25日にかけて Leger 社が実施した州議会選挙における支持率調査によれば、ケベック未来連合（CAQ）34%、ケベック自由党（PLQ）29%、ケベック党（PQ）20%、ケベック連帯（QS）12%となり、CAQの支持率が初めてPLQを上回った。

・23日～25日にかけて Leger 社がケベック州民に対して実施した連邦議会選挙における支持率調査によれば、自由党（44%）、保守党（19%）、ブロック・ケベコワ（18%）、新民主党（13%）、その他（6%）の順。

（2）PEI州

・13日、アントワネット・ペリー氏が第42代PEI州副総督に就任。

（3）NS州

・26日、州議会のが会期終了。今会期においては、選挙後の同州予算案（ヘルスケアの拡充が主な柱）や今後の排出権取引への参加等が可決された。

●経済

（1）QC州

・1日、ケベックに本社を置く Heroux-Devtek 社は、エアバスの子会社でランディングギアの製造を手掛けるスペインの Compania Espanola de Sistemas Aeronauticos 社を2億5百万加ドルで買収。

・2日、小売大手であるメトロとジャン・クチュグループとが経営統合。

・6日、米商務省は、ボンバルディア社Cシリーズ航空機に対する79.82%のアンチ・ダンピング課税の追加を決定。同航空機に関しては、米商務省により既に219.63%の関税が課されている。

・6日、人工知能分野で世界的に有名な英国の DeepMind 社が、モントリオールに支社を設置する旨発表。また、マギル大学に情報講座を開講する予定。

・10日、人工知能分野の多国籍企業である仏 Thales 社が、IVADO 社及び MILA 社との協力により、新たにモントリオールに研究開発拠点を設置する旨発表。

・16日、ボンバルディア社とエアバス社との取り決めに基づき、Cシリーズ株式の51%がボンバルディア社からエアバス社に譲渡。ボンバルディア社は株式の31%を保有し、ケベック州政府の株式保有比率は49.5%から19%に低下。部品の製造や知的所有権はボンバルディア社に残るものの、Cシリーズ自体の所有権はエアバス社に移ることとなり、機体製造の第二工程はエアバス社のアラバマ工場にて行われることとなる予定。

・17日、カナダ産業審議会（Conference Board of Canada）の発表によれば、2017年のモントリオール市経済は製造業及び建設業の好調を受け、年実質成長率は3.2%になることが予想される。2018年の実質成長率は2%との予測。

・19日、クイヤール首相はケベック州北部のコート・ノールにおける水力発電所「Romaine-3」の開所式典に出席。同発電所の稼働により、新たに414メガワットの電力供給が可能となる。

・31日、モントリオール銀行（BMO）は、ケベック州経済の2017年の実質成長率は2.7%となると予測されると発表。

（2）NL州

・23日、NL州政府は、同州における農業の活性化を目標とする43の施策を纏めた「The Way Forward plan on Agriculture」を発表。農業従事者数及び農業生産額の倍増を目指す。

[在モントリオール総領事館メールマガジン]

○このメールマガジンは送信専用アドレスから送信されています。本メールあてに直接返信なさないようお願いいたします。本メールマガジンに関する御意見・御要望は以下のメールアドレスあてに送信してください。 emagazine@mt.mofa.go.jp

○配信中止・配信先変更を希望される方は、「配信中止（又は登録解除）」、「配信先変更」を希望する旨明記の上、 emagazine@mt.mofa.go.jp まで御連絡願います。登録完了後に確認のメールが届きます。

ただし、在モントリオール総領事館ホームページ内の読者登録ページから登録を行った方は、同ページ内の、「利用者情報の変更／削除」から同様の手続きが行えますので、そちらを御利用ください。

○バックナンバーの閲覧は、以下のホームページからお願いいたします。

http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html

○参考ホームページ

首相官邸ホームページ（www.kantei.go.jp）

外務省ホームページ（www.mofa.go.jp/mofaj/）

在カナダ大使館ホームページ（www.ca.emb-japan.go.jp）

当館ホームページ（http://www.montreal.ca.emb-japan.go.jp/itprtop_ja/index.html）

当館 Facebook（www.facebook.com/JapanConsMontreal）

○発行：在モントリオール日本国総領事館

（Consulate General of Japan in Montreal）

1 Place Ville Marie, Suite 3333,

Montreal, Quebec, H3B 3N2, Canada）

○本メールマガジンからの転載を希望する場合は総領事館メールマガジン担当

（emagazine@mt.mofa.go.jp）まで御相談ください。

■-----■